

本会内に岡山県災害福祉救援本部を立ち上げ、緊急支援体制をとり、被災地や関係機関等との連絡調整・連携を図りながら、災害ボランティアセンターの運営支援や災害派遣福祉チーム（DWAT）の派遣等の支援活動を行うとともに、岡山県災害ボランティア特設サイトを開設し、災害ボランティアに関する情報発信を行っています。なお、7月30日より、生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付も開始しています。

支援活動にあたっては、全国各地の社協職員の応援や関係機関等、多くの方々のご協力を得て、進めています。

＜本部会議の開催（毎朝・必要に応じ随時）＞

- ・毎朝 8:30 より、各支援の状況共有や今後の支援の方向性など、近畿ブロック、支援プロジェクトなど外部支援者も交え、協議を行っています。

＜災害ボランティアセンター運営支援＞

- ・現地災害ボランティアセンターへの職員派遣や巡回訪問により、災害ボランティアセンターの運営支援や今後の体制移行に向けた支援等を行っています。現在、倉敷市において県内市町村社協職員、中国・近畿ブロック社協職員、支援プロジェクト等、多くの方々の運営支援協力をいただいています。
- ・9月14日現在、県内災害ボランティアセンターで 7万5千人を超える ボランティアの方に活動いただきました。それぞれの地域の復興へのあゆみに合わせた、息の長い、幅広いご支援を引き続きよろしく願いいたします。

日付	本会職員	県内市町村社協職員	中国ブロック社協職員	近畿ブロック社協職員	全社協・支援プロジェクト
7/9（月）～ 9/7（金）	延べ 205名	延べ 969名	延べ 106名	延べ 1,579名	延べ 241名
9/8（土）	1名	16名	4名	23名	2名
9/9（日）	1名	12名	4名	22名	2名
9/10（月）	1名	8名	4名	22名	2名
9/11（火）	1名	17名	4名	22名	3名
9/12（水）	—	17名	4名	22名	3名
9/13（木）	1名	20名	4名	23名	3名
9/14（金）	1名	15名	4名	23名	3名

※近畿ブロック 1クール：5日間。 中国ブロック 1クール：4日間。

- ▶ 各災害ボランティアセンターの状況は下記をご覧ください。

岡山県災害ボランティア特設サイト「Team Kibi-Dan-Go」

<https://team-kibidango.vc/>



＜災害支援ネットワークおかやま＞（事務局：岡山 NPO センター、岡山県社会福祉協議会）

- ・NPO 法人岡山 NPO センター、本会、岡山県県民生活交通課を中心に、各支援団体・機関、支援者と、岡山県内の被災地や被災者の支援状況、支援ニーズに関する情報提供と今後の支援に関する連携調

整に関する会議を行っています（毎週木曜日 19 時～21 時）。

＊第 10 回 9/13（木）開催

（内容）・県からの情報提供 ・倉敷会議のご報告（倉敷市内におけるニーズ共有）

- ・岡山市における在宅避難者の調査と支援について
- ・中間報告会の開催とネットワークの継続に向けた体制づくりについて
- ・参加組織の活動状況と課題共有、募集・応援要請

- ・「災害支援ネットワークおかやま」ホームページ

<https://saigainetokayama.org/>

<災害福祉派遣チーム（DWAT）の派遣・つどいの場の運営支援>

- ・発災後、岡山 DWAT を組成し、倉敷市真備町内の岡田小学校、二万小学校、菌小学校の 3 つの避難所において、要配慮者支援、なんでも相談コーナー並びにふれあいサロン活動といった介護予防・症状悪化を防ぐつどいの場の取組を行いました。なお、他県（岩手、京都、静岡、群馬、青森）DWAT にも支援協力をいただきました。
- ・岡山 DWAT としては、9 月 2 日をもって常駐派遣を終結することになりましたが、地元での被災者見守り・相談支援体制が構築されるまでの間、岡山 DWAT で取り組んできた「つどいの場（ふれあいサロン活動）」を県内の社会福祉法人・施設関係者、職能団体の協力のもと、9 月 2 日から岡田小学校、菌小学校にて継続的に実施しています。

■DWAT 派遣（～9/2 まで）

日付	本会職員	岡田小学校 7/10～			二万小学校 7/18～	菌小学校 7/19～			
		岡山 DWAT	京都 DWAT	青森 DWAT	岡山 DWAT	岡山 DWAT	岩手 DWAT	静岡 DWAT	群馬 DWAT
7/10(火)～ 9/2(日)	延べ 54名	延べ 316名	延べ 108名	延べ 36名	延べ 100名	延べ 125名	延べ 40名	延べ 51名	延べ 58名

※岡田小学校の岡山 DWAT の人数は現地コーディネーターを含む。※1 クール：5 日間。

※群馬 DWAT は事務局含む。

■つどいの場（ふれあいサロン活動）の運営支援（9/2～継続中）

日付	岡田小学校・菌小学校	
	本会職員	県内施設職員・職能団体職員等
9/2(日)～9/7(金)	延べ3名	延べ11名
9/8(土)	—	2名
9/9(日)	—	2名
9/10(月)	—	2名
9/11(火)	1名	2名
9/12(水)	—	2名
9/13(木)	1名	2名
9/14(金)	—	2名

※1 クール：2 日間。

<生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付>

- ・7月豪雨災害により被災された世帯を対象に、所得基準・償還期間等に関する特例措置を講じて、緊急小口資金の貸付を7月30日から県内市町村社協を窓口を開始しています。
- ・岡山市、倉敷市、総社市については、8月10日までの期間、特設会場を設置し、受付相談業務には、北海道・東北、東海・北陸、近畿の各ブロックから、多くの社協職員のご協力をいただきました。
- ・8月11日から8月31日までは倉敷市本庁の相談窓口で本会職員が受付相談業務を行いました。

■特設会場（7/30～8/10まで）

日付	本会職員 (各特設会場並びに巡回等)	岡山市／ 特設2か所	倉敷市／特設5か所 *8/4から真備支所にも設置		総社市／ 特設1か所
		北海道・東北ブ ロック社協職員	近畿ブ ロック社協 職員	東海・北陸ブ ロック社協職員	東海・北陸ブ ロック社協職員
7/29(日)～ 8/10(金)	延べ 41名	延べ 100名(26名)	延べ 112名(25名)	延べ 56名(14名)	延べ 52名(13名)

※ ()内は事前打合せ会（支援開始の前日実施）参加者数

■倉敷市本庁相談窓口（8/11～8/31まで）：本会職員延べ21名

- ・本会職員1名が現地窓口で常駐し、相談対応を行いました。

=====
岡山県災害福祉支援本部（社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会）

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 tel (086)226-2822 fax (086)227-3566
=====